

～子どもたちに元気を！親子で楽しめる舞台を5月に開催～

ゆうくとマットさんの「おじいちゃんはロボットはかせ」 ご取材のお願い

～コロナ禍の中、我慢を強いられている子どもたちの笑顔のために稽古に励む出演者たち～

「ゆうくとマットさん」は、2011年の東日本大震災後に、水戸芸術館専属劇団ACMメンバーの大内真智と小林祐介が結成した絵本の読みきかせユニット(Ukm3)で、「子どもたちに元気を！」をコンセプトに、様々な場所に出張して読みきかせを行う「おはなしキャリアボックス」や当館での舞台公演などを行ってきました。

昨年4月に予定していた公演は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止となり、その後、子どもたちのためにできることは何かを考え、手洗い動画の配信や館内お散歩企画「謎解きウォーク」などの企画を行ってきました。

この度、昨年中止となった舞台「おじいちゃんはロボットはかせ」を5月に上演します。コロナ禍の中、我慢を強いられている子どもたちに「ゆうくとマットさん」が贈る舞台作品です。「少しでも子どもたちを元気にしたい」と出演者が願いを込めつつ舞台を制作している現場を、ぜひご取材いただきたく、貴媒体にて広くご周知頂けると幸いです。

ご取材日程

ゲネプロ(本番前の通し稽古)：4月30日(金) 11:00～12:00(予定) 会場：ACM劇場

※稽古の様子も随時ご見学・ご取材が可能です。出演者へのインタビューも可能ですので、この機会にぜひ子どもたちへの思いなどをご取材頂けますと幸いです。ご希望の方はご連絡ください。

稽古日程：4/1(木)～29(木) 毎日14:30～ (月・日は休み/場所：リハーサル室、ACM劇場)

ちょっと風変わりなロボットたちが大活躍する物語を愉快なお芝居に！

子どもも大人もワクワク楽しいひとときをゴールデンウィークにACM劇場で♪



ゆうくとマットさん(大内真智・小林祐介/左から)



稽古の様子

原作：つちやゆみ『おじいちゃんはロボットはかせ』(文溪堂) 脚本・構成・演出：Ukm3(ゆうくとマットさん)

出演：ゆうくとマットさん(小林祐介、大内真智)、堀口理恵、木村隆之、植田そうへい、菊地侑紀、篠原立

公演日：2021年5月1日(土)～5月5日(水・祝) ※全5回公演/上演時間：約50分(予定)

会場：水戸芸術館ACM劇場

料金：全席自由/大人2,300円 こども(3歳以上小学生以下)1,000円 <発売中>

※お得な親子チケットもあります ※感染予防対策を行った上で開催します。

チケットお問合せ：TEL029-225-3555(9:30～18:00/月曜日) WEB予約：<https://www.arttowermito.or.jp/ticket/>

取材に関するお問合せ：水戸芸術館広報係 (担当：川崎) Tel.029-227-8111

kouhou@arttowermito.or.jp

企画に関するお問合せ：水戸芸術館演劇部門(担当：菊池) Tel.029-227-8123

〒310-0063 茨城県水戸市五軒町 1-6-8 <https://www.arttowermito.or.jp/>